



## 令和4年度初めのご挨拶

桜の花の開花は、例年より少し早まりましたが、学校の花壇ではチューリップをはじめとした春の花々が勢いよく咲き乱れ、生徒の皆さんを迎えてくれています。



本年度も塩浜中学校の良き伝統である『おはようございます』の元気なあいさつの声で新年度がスタートしました。生徒数は3年生23名、2年生30名、1年生26名の計79名と、小規模の中学校です。

しかし、今まで以上に、小規模校だからこそできる生徒一人ひとりをより大切にする教育活動を進めていきたいと考えています。

職員は校長・教頭を含め14名、さらに非常勤講師4名、スクールカウンセラー(月3日程度)1名、学校業務アシスタント1名、スクールサポートスタッフ1名の21名と少人数です。

どの職員も生徒一人ひとりと接する機会が多く、昨年同様、教科を担当する教師はほぼ全学年の授業を担当し全生徒と接します。担任だけでなくどの職員とも気軽に相談できる環境です。その利点を活かし、悩みなどがあるときには、話しやすい教師に、遠慮なく声をかけてください。本校職員全員でみんなを見守ります。保護者の皆様も些細なことでもぜひご相談いただき、共に考えていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



### 入学式 1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

塩浜中学校の桜の花も君たちの入学を待っていたかのように綺麗に咲き乱れ、今日から中学校生活が始まります。

3年間は思う以上に短いものです。この3年間でたくさんの経験を積み、社会や高等学校に巣立っていけるように、楽しみ、笑い、努力し、休憩しながら学校生活を送ってください。

その集団生活の中で大切にしてほしいことは、仲間(自分も含めた26名)を大切にし、困ったときにはまずは仲間に相談し、仲間とともに問題(課題)を解決する努力を惜しまないことです。これは、学習面でも生活面でも常に意識してほしいことです。わからないこと、困ったことは誰にでも起こり得ることです。一人で抱えたり、逃げてしまったりしたら、さらに困ったことになってしまいます。そうならないために、『わからないことは聞く』ということから始めてください。

先生たちはいつでも待っています。勇気を持って尋ねましょう。これを『コミュニケーション能力』と言います。大切にしてください。

### 2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。



「さあやるぞ!」と新たな気持ちで今日を迎えたことだと思います。

3年生にとっては義務教育最後の1年であり、1年後には就職か進学への進路を選択する、人生における節目の1年間となります。修学旅行や体育祭、文化祭、部活動、生徒会活動などすべてが思い出に残る大切な瞬間となることでしょう。これまでの8年間よりも大きく成長する1年間であると思います。学習面でも今までとは見違える努力をすることでしょう。目標を達成してください。

2年生は昨年一年間で中学校生活にも慣れ、先輩としての自覚を持って1年生を迎えたことだと思います。6月には職業体験もあり、将来の進路にも意識を高めていく1年間であり、1学期が終われば部活動などいろいろな面で学校の中心として頑張っていく1年間でもあります。

さあ、出発です! 心身ともに健康で頑張りすぎずに1年間を乗り切ろう!

## 「努力」・「友だち」・「あいさつ」… そして、「ABCDの法則」！！

### 『努力』…『目標をもち、自ら最後まで努力する生徒』

目標を持つことは人を成長させます。幼い頃は夢であったことが、成長するにつれて現実へと変わっていきます。自らあきらめずに努力し続けることが、夢の実現へと導いてくれます。「継続は力なり」です。

### 『友だち』…『互いの個性を尊重し、認め合える生徒』

忘れてはならないのは仲間の存在です。

行事の際にも、教室等での学習の場面でも、部活動でも常に仲間の支えは必要です。互いに思いを伝えあい、おもいやりを持って接することで、共に高まり共に温かい幸せな気持ちになり、一人ひとりが目標達成に向けて頑張れる強い心を持つことができると思います。「友だちは一生の宝」です。

### 『あいさつ』…『明るく笑顔であいさつする生徒』

これは塩浜中学校の伝統です。いや、塩浜地区の誇れる伝統です。「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」「失礼します」「さようなら」「おやすみなさい」そして、相手を不思議と幸せな気持ちにさせてくれる魔法の言葉が、「ありがとう」の一言です。

### 『ABCDの法則』…A・・・当たり前のことを B・・・馬鹿にせず C・・・ちゃんと D・・・できる

この、A B C D、とても簡単なことです。きっと、皆さんはできていると思います。もっと、もっと、意識すれば、もっと、もっと塩浜中学校は素晴らしい学校になります。

共に、頑張りましょう。

感染症の影響で、ご心配をおかけしておりますが、最善の対策を講じて、新学期をスタートさせます。今後、日程の変更があるかとは思いますが、ご了承ください。

塩浜中学校の教育活動へのご協力をお願いいたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

昨年12月、人権コンサートにお迎えした、長島りょうがんさんのコラムです！

(1年生のみんなも、りょうがんさんのことを覚えていることでしょう。)

「大切なもの」山崎朋子さんのうたを、やたら最近、人前で歌っている。

大切なものってなんだろう…。そう考えた時、それは、数字やカタチにあらわせないものと感じている。お金であったり、地位であったり、成績であったり、それが、その人の評価としてとらえられている。学校でも社会でも…。大切なものは、見えないものかも。

星野富弘さんのエッセイのなかで、こんなことが語られていました。

「いのちが、一番大切だと思っていた頃、生きるのが苦しかった。いのちより、大切なものがあると知った日から 生きているのが嬉しかった。」と

いのちより大切なもの、人は生きている日々の中で、大切なものに気づくことができるのだろうか…？それに気づくことが、しあわせだと感じることなんだろうか…？

歌いながら、考える。歌詞は、独りきりじゃないことを教えてくれた君、その想いが大切なものだと伝えてくれている…。

随分前に、そっと自宅のポストにいれられていた広告に、こんなことが書かれていた。

「失うまえに」

空腹をかかえて、はじめて食べられる幸せに気づきます。病気になって、はじめて健康のありがたさに気づきます。

人は、何かを失った後で、やっと本当の価値を知り、時として悔やむものかも知れません。  
失う前に、大切なものに気づくことができれば…。くらしの中に、喜びをさがし、ありがたさに気づいていくことができれば…。

そうすれば、その喜びの心、感謝の心が、また、次の喜びを招くことになるでしょう。

大切なものは、人それぞれにあるとおもう。家族であったり、子どもや恋人だったり。ただ、失う前に、大切なことだと気づき、やさしく大切にすることができたら…

**大切なもの…。ひとりでじゃないこと、ひとりにさせないこと…。**

そして、失う前に気づくことができれば…どれだけしあわせか…

そう思い、これから「しあわせの種」を自分なりに探そうと思うのです。

**そして共に今をふんばいましょうネ！！**

**I believe in future 信じてる♪♪**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今日から再び3学年がそろいます。79人+21人は、決してひとりではありません！みなさんの持っている力の99%を自分に、そして1%をまわりの仲間に使ってあげてください。

**大切なもの…。ひとりでじゃないこと、ひとりにさせないこと…。**

**全員で、この塩中をもっともっと素晴らしい学校にしていきましょう！！！！**



**入学**  
おめでとう  
ございます



